

平成24年度学校評価アンケートの集計結果について

宮城県角田高等学校

過日実施いたしました「平成24年度学校評価アンケート」の結果をご報告いたします。今年度は、403名の保護者の方からご回答をいただきました。皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。

さて、今年度も質問項目については、県統一の共通質問項目でのアンケート実施となりました。また、本校独自の自由記述欄を設け、様々なご意見をお寄せいただきました。いただいたご意見は、校内で検討し、今後の教育活動の改善につなげていきたいと考えております。

以下は、アンケート概要と集計結果、ならびに分析となります。

1. 実施日 平成24年8月30日（木）～9月12日（水）

2. 保護者アンケート回答率 73.0% [403名]

3. 調査項目および集計結果

	調 査 項 目 ※ [] 内は、生徒に対するもの	よく当てはまる	だいたい当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
1	お子さんの [生徒にとって、] 学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	8.3% [10.0%]	70.8% [61.0%]	18.6% [22.4%]	2.3% [6.6%]
2	生徒に対して [生徒にとって]、挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	18.8% [21.8%]	66.1% [59.5%]	14.1% [13.8%]	1.0% [4.9%]
3	お子さんの [生徒にとって、] 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	19.0% [20.1%]	61.3% [60.2%]	17.5% [15.5%]	2.2% [4.2%]
4	生徒に対して [生徒にとって]、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています。	14.6% [22.7%]	68.3% [56.1%]	15.4% [17.2%]	1.7% [4.0%]
5	学校として、部活動は活発に行われている。	43.6% [47.1%]	45.4% [43.8%]	9.5% [7.4%]	1.5% [1.7%]
6	学校として、生徒会活動は活発に行われている。	17.4% [23.1%]	65.0% [57.8%]	16.6% [15.5%]	1.0% [3.6%]
7	お子さん [自分] にとって、有意義な学校行事がある。	25.4% [27.8%]	56.4% [48.7%]	16.5% [18.0%]	1.7% [5.5%]
8	学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。	11.8% [15.3%]	55.0% [53.2%]	29.9% [25.6%]	3.3% [5.9%]
9	保護者 [生徒] に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	3.6% [16.1%]	31.3% [51.9%]	47.3% [25.6%]	17.8% [6.4%]
10	保護者に対して、学校便りなどによって学校の情報は適切に伝えられている。	14.4% [23.1%]	55.7% [63.3%]	25.9% [10.4%]	4.0% [3.2%]
11	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	19.7% [15.0%]	60.4% [52.8%]	16.2% [22.7%]	3.7% [9.5%]
12	お子さんの [自分にとって、] 学校生活は充実している。	25.6% [24.6%]	62.8% [52.8%]	8.9% [14.6%]	2.7% [8.0%]

※ [] 内は、生徒の回答結果である。

4. 保護者のアンケート集計結果から

回答については、「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」「あまり当てはまらない」「当てはまらない」の4つから1つを選択するものでした。このうち「よく当てはまる」と「だいたい当てはまる」の二つを「肯定的回答」ととらえると、肯定的回答は全質問項目の平均で76.7%に達しており、昨年度から1.4%上昇しました。

Q2の生活指導、Q3の進路指導、Q4の生徒相談、Q6の生徒会活動、Q7の学校行事、Q11の施設・設備についての質問で、肯定的回答の割合が80%を超えております。特に、Q5の「部活動は活発に行われている」とQ12の「学校生活は充実している」の質問では、肯定的回答がそれぞれ89.0%、88.4%の高い評価を得ており、この結果から生徒諸君が部活動に励みながら充実した学校生活を送っている」と多くの保護者の方を感じていただけていることがうかがえます。

昨年度と比較して肯定的回答がもっとも上昇したのがQ8「地域や伝統に根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる」でした（昨年比+5.8%）。白高定期戦の再開や街頭交通安全指導・地域ボランティア活動などへの生徒参加が要因ではないかと考えます。

一方で、Q9の「保護者に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている」という質問については、肯定的回答が34.9%と昨年度に引き続き低い評価となりました。自由記述欄でもこの問題について言及されたご意見が数多く寄せられました。「一斉メール配信システム(※)の導入」については、PTA本部役員会でご検討を頂き、その結果、本校でも導入することになりました。保護者の皆様におかれましては、積極的にご登録をお願いいたします。

※一斉メール配信システム：携帯電話やパソコンをお持ちの生徒・保護者の中で登録を希望する方に緊急時などに学校からの連絡を一斉にメール配信するシステム。

5. 生徒のアンケート集計結果から

全体としては、保護者の皆様からの回答の状況と同様な傾向が見られました。生徒も、部活動や生徒会活動、学校行事など肯定的に受けとめていることが見て取れます。

昨年度と比較して肯定的回答が下落したのが、Q9「災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている」（昨年比-7.7%）Q11「施設や設備が整備されている」（同-7.3%）でした。Q9については、大震災以降、災害時の対応への意識が保護者だけではなく生徒の中でも高まってきている現れと考えられます。Q11に関しては、新校舎になって2年目を迎え、体育館の老朽化など校舎以外の施設に対する評価が影響したものと思われます。体育館につきましては、立て替えが正式に決まり、平成27年度からの供用開始に向けて本年度から調査・設計がはじまっております。

Q1「学ぶ意欲を引き出し、学力が身につく授業が行われている」とQ12「学校生活は充実している」については、昨年同様7割以上の生徒が肯定的な回答をしています。しかし、一方で2割強の生徒が否定的回答をしていることを考えますと現状に満足せず、生徒一人ひとりの実態を把握し、一人でも多くの生徒が意欲的に充実した学校生活を送れるように努めていきたいと考えます。

6. 終わりに

保護者の皆様、生徒諸君のアンケートへのご協力に感謝を申し上げます。今後も、学校に対して率直にご意見・ご要望等をお寄せいただきたいと思います。